

大田区自立支援協議会 防災・あんしん部会議事録

文責：金丸委員（障がい者総合サポートセンター一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第4回 防災・あんしん部会				
(2) 開催日時	令和元年11月25日(月) 13:30 ~ 15:30				
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター A棟5階 多目的室				
(4) 出席した委員、事務局等	委員 (部会長：志村 陽子) <敬称略>				
	一色 隆雄	宇田尻 浩司	遠藤 文夫	田邊 俊子	蛭子 明子
	宮坂 貴子	石塚 由江	金丸 正明	栗田 修平	木村 直紀
	生駒 友一	前田 斉			
	オブザーバー：大貫 友久 (蒲田警察署)、岩崎 基信 (大森警察署) 鈴木 智子 (田園調布消防署)				
区職員： 中澤 岳史 (防災危機管理課)、山戸 健司 (障害福祉課施設担当) 高野 耕治 (上池台障害者福祉会館)					
事務局：宮崎 理恵・木伏 正有・森崎 恵里・森田 好美					
1 連絡・確認事項					
(1) 司会・書記の確認					
(2) 出欠者・オブザーバーの参加者・配布資料の確認					
(3) 第2回本会報告					
2 前回の振り返り					
議事録・ご意見カードの確認					
3 議題					
(1) おおた障がい施策推進プランの点検					
・おおた障がい施策推進プランより、基本目標3に掲げられている(1)災害時相互支援体制の整備、(2)福祉避難所の体制整備、(3)防犯対策の充実、(4)消費者トラブル防止体制の推進の以上4項目の取り組み内容について、参加委員同士で意見交換を行った。					
(2) 大田区総合防災訓練について					
・協議会が設置するブース内容の確認と参加者の当日の流れを共有した。					
・今年度の総合防災訓練の会場は、「大田文化の森」「入新井第二小学校」「障がい者総合サポートセンター」の3会場に渡る予定。雨天時は縮小して開催の予定となる。					
(3) 次回ゲストスピーカーのテーマについて					
・1月は「障害者差別解消法」について、ゲストスピーカーを招いて話を伺う。それぞれの立場から差別と感じる内容があるため、参加委員が感じる差別の内容を共有し、ゲストスピーカーに情報提供する。また、障害者差別解消法と障害者虐待防止法との比較も					

お話いただく。

(4) 東六郷一丁目町会 防災訓練参加の共有

【参加委員より】

- ・大田通勤寮の方も多く参加されており、障がいのある方が地域の方に知ってもらえる機会になった。毎年参加していくことで、より深く関われる。外国の方も参加されていて、人数は少なかったが、他国の方との扶助がより良い形になればと思った。
- ・地域に住んでる方が、自然に参加できる防災訓練は改めて必要と感じた。他の防災訓練内容とは大きな代わり映えはないが、地域の人と知り会えることになったのは、とても喜ばしい事だ。
- ・同じ内容だとしても、継続して続けていくことが大事だと感じている。
- ・AEDに音声案内だけでなく、画像を用いて手順を知らせる機能があることを知った。消火栓のスタンドパイプの存在を初めて知ることができて良かった。
- ・町会では「お互いに支え合うことを考えている」と話があった。

(5) ワーキンググループの進捗状況の共有

ア 調査・研究ワーキンググループ

- ・福祉避難所の協定を結んでいる施設や特別支援学校に対してアンケート調査を実施予定。現在、設問内容の検討を進めている。

イ 自助・共助のツール作成のワーキンググループについて

- ・ヘルプマークシールの作成や、個別避難計画の作成に向けた提案も出たが、予算が必要なものと、予算がなくてもできることに整理をした。まずは、予算がなくてもできることとして、ヘルプカードのエピソード集を作成し、12月の総合防災訓練で配布できるのではないかと話し合っている。

(6) 公開学習会「マイ・タイムラインの作成」について

- ・当日の流れと役割分担の確認をした。

4 その他

- ・福祉施設等における事業計画（BCP）作成支援の情報提供あり

※次回の日程

総合防災訓練：令和元年12月7日（土）10時00分～15時00分 大田文化の森

公開学習会：令和元年12月16日（月）13時30分～15時30分 さぼーとぴあ5階多目的室

専門部会：令和2年1月15日（水）13時30分～15時30分 さぼーとぴあ5階多目的室